

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切にする三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年7月8日発行

文責 校長 増崎 祥宣

## 三原っ子の心を見つめる教育週間への参観ありがとうございました。

6月24日（月）から30日（日）は、三原っ子の心を見つめる教育週間でした。遅くなりましたが、期間中、多くの保護者・地域の方に学校の様子を参観していただき、ありがとうございました。（のべ221名の方に来校していただきました）

教育週間では、命について考えるとともに、SNSの正しい使い方や友達との関わり方を考える道徳の授業を行いました。ご家庭でも話題にしていきたいと思います。



## e-ネットキャラバン講話&子育て講演会。

6月26日（水）は3校時3・4年生、4校時5・6年生がQTネットの松藤さんを講師に招き、e-ネットキャラバン講話を聞きました。

講話では、インターネットの楽しさや便利さとともに、インターネットの怖さや正しい使い方を学びました。

使う時間の長さにも気を付けて、正しく使いたいですね。



6月29日（土）、長崎県立鶴南特別支援学校の校長である分藤賢之（ぶんどう のりゆき）先生を講師に招いて、子育て講演会を実施しました。保護者・地域の方にもたくさん集まっていただきました。講演では、子どもの自己肯定感を高める上手なほめ方や叱り方についてお話をしていただきました。結果ではなく、行為を褒めることやタイミングよく褒めることなど、学ぶことがたくさんありました。



## 100人パトロールへのご協力ありがとうございました。

6月29日（土）は、子どもを守るネットワークの取組である「100人パトロール」を行いました。これには、たくさんの保護者・地域の方に参加していただきました。子どもたちと一緒に下校しながら、通学路の危険箇所や防犯上の注意点などを確認していただきました。もしもの災害の時、事件等が起きた時に安全に自宅まで帰宅できるように日頃から備えていきたいと思います。三原ネットの皆様、これからも子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。

